

「サンダーバード計画（仮称）」

（災害、広域感染などの緊急時対応可能 移動式簡易 CT 車構想）について

1. 背景

本邦における急速な COVID-19 感染の広がりを受け、専門医会では、以前より構想のあった「サンダーバード計画（仮称）」（災害、広域感染などの緊急時対応可能 移動式簡易 CT 車構想）が、そのクラスター対策等に関して、そしてさらに、今後の災害等に際しての病院船構想（「病院船・災害時多目的支援船建造推進議連」（会長・衛藤征士郎元衆院副議長）が 2020 年 2 月 27 日発足）に寄与しうる可能性を考慮し、去る 2020 年（令和 2 年）2 月末、関係各方面に向け、情報提供を行った。

上記「病院船・災害時多目的支援船建造推進議連」は、2020 年 3 月 3 日総会にて、1 隻あたり建造費 250 億円を見込み、23 年までに 2 隻の建造を目指すとする決議を採択している。

その後、2020 年 3 月 9 日、船の設計に着手することを求める決議文を河野防衛相に提出、その中では「昨今の新型コロナウイルスの感染に十分に備え耐えうる、最新型の支援船・病院船の建造保有は国民の切望するところだ」として、今年中に建造設計費を予算計上するよう求めている。

2. 情報提供文

「サンダーバード計画（仮称）」

（災害、広域感染などの緊急時対応可能 移動式簡易 CT 車構想）について

令和 2 年 2 月 28 日

日本放射線科専門医会・医会

井田正博

現在、本邦では新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関しまして、患者クラスター発生に伴い、「クラスター対策班」が対応を開始されておりますが、当専門医会では過去の災害時等の状況を鑑み、非常時の医療に寄与すべく、下記の様な「サンダーバード計画」構想を以前より考えておりました。

感染の有無や早期発見のため、胸部 CT を不十分な感染防護対策下で多くの方に施行することはむしろ感染拡大を助長し、医療体制の崩壊も招き得るため、当会ではスクリーニングとしての安易な CT 検査については、HP 上（<http://jcr.or.jp/>）にて注意喚起を

行っておりますが、一方、肺炎を生じた場合の病勢判断には、きわめて有用であることは自明であります。

今後、新型コロナウイルスの地域感染期を迎えるにあたり、各自治体においては急速な治療継続計画等の策定が進められることと考えますが、現状では、クラスター発生該当地域にて、下記の様な CT 等の設備を有した移動式機器を有効活用することにより、疑似症例の PCR 検査と平行し、肺炎の有無および病態把握により、重症化する患者への迅速な医療介入が実現するのではと考えております。

また、今般、話題となっております、災害、感染など緊急時の簡易病院船構想等にも対応可能ではないかと考えております。

以下、運用について、概要をお示しします。

当専門医会は、放射線科医として、今後も日本の医療にお役にたてるよう、鋭意努力して参りたいと思っております。

「サンダーバード計画（仮称）」

（災害、広域感染などの緊急時対応可能 移動式簡易 CT 車構想）

1. 目的

- ① 阪神・東北大震災等・豪雨等の非常時災害医療対策
- ② **SARS, 新型コロナウイルス肺炎など、未知の感染症医療対策**
- ③ 原子力事故時等における被曝医療対策

2. 実際の装備（案）

- ① 大型車両（検診バス程度）に **CT 装置**を搭載する
- ② 大型車両に **X 線透視装置**を搭載し、一般撮影および透視検査を可能とし、簡単な透視下処置や内視鏡検査、外科手術も可能とする
- ③ ①②は画像診断のための装備であるが、そのほか透析や手術装置などの搭載車も作成を考慮する
- ④ ①②のための**電源車**を用意する：被災地派遣では電源車を往復させる

- ⑤ いずれも遠隔画像診療装置、簡易電子カルテを配備する。5Gのような高周波数のみならず、どこでも通信可能なよう、低周波数の人工衛星にも対応可能とする。画像を複数の専門医が遠隔より確認可能であり、迅速な診断が可能となる

3. 運用方法

- ① これらを各自治体の主要災害拠点病院あるいは地域支援病院等に配置する
- ② 災害時ないし今回の様な広域感染症には場合によっては他自治体へ応援にかける
- ③ 病院駐車場などに配備し、重症感染症発生時には感染症患者専用（通常病院機能とは隔離）としても各病院で利用可能とする

○さらに、その他の活用法として

1. **病院船**構想を補完：これらサンダーバード車両を緊急時に既存旅客フェリー（サンフラワーなど）に搭載することで、**簡易病院船**として運用する
2. 日常はへき地・医師少数地域医療の補助としても利用可能
3. すでに自衛隊には、同様の医療機器搭載車両があり、その開発には技術的な支援をうけることとする

（了）